

備忘録より

グザイフ

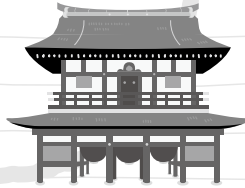
「**グ**」が、「大」か? 「太」か?

「**大**宰府」は、古代の役所およびその遺跡。

→「大宰府政庁跡」

「**太**宰府」は、福岡県「太宰府市」。

→「太宰府天満宮」



「爆笑」とは?
「失笑」とは?



「爆笑」は、本来は「大勢の人がどっと笑うこと」であったが、「広辞苑」の最新版(第七版)では、「はじけるように大声で笑うこと」の語釈がある。
「失笑」は、思わず笑い出してしまうこと。あきれて笑うことではない。

「シングル」と「シングルス」の違い

フィギュアスケートのように一人ずつ競技するのが、「シングル」。テニス・卓球など単独(シングル)の選手が二人(複数)で試合をするのが、「シングルス」。

「耳ざわりがよい」は正しいか?

耳ざわりは「耳障り」と書いて「聞いて嫌な感じがすること。聞いて気にさわること」(広辞苑第七版)という意味なので、「耳障りがよい」とは言えないが、近年、広辞苑も第七版で見出し語に採用するなど、「耳触り」とする表記が目立ってきた。「耳触り」=「聞いた感じ。耳当たり」という意味にとれば、「耳ざわりがよい」という表現もありうる。

「召集」と「招集」

「召集」の意味

- ・上級者が下級者呼び集める。
- ・戦時に、在郷軍人や国民兵を軍隊に呼び集める。「召集令状」
- ・国会議員に対して開会のために ← 集会すべきことを命ずること。

天皇の行う国事行為として 詔書の形式をもってする

「招集」の意味

- ・まねぎあつめる。
- ・地方自治体で、議会開催のため 議員を招き集める。

「召集」は強制的・高圧的な感じを伴うので、多く「招集」を使う。

付属 と 附属

一般的には「付属」、公用文では「附属」を用いる。国の指針では、『法令及び公用文での表記に関して、「附属・寄附・附則・附帯・附置」の5語のついては「附」を用い、これ以外のものは原則として「付」を用いる。』とある。新聞は、「付」で統一している。

楽観視は正しいか?

よく見るが、「楽観」の「観」はそれだけで「見る」という意味を含むので、「視」をつけると重複表現になるという考え方がある。

九月歳時記 二十四節気 七十二候

●8日(土) 白露 朝方、空が白む頃、露が降りようになる

- 【草露白】「くさのつゆ、しろし」……………朝、露が白く光って見える
- 【鶺鴒鳴】「せきれい、なく」……………尾を上下に振りながら歩く
- 【玄鳥去】「つばめ、さる」……………玄鳥は黒い鳥=燕

●23日(日) 秋分 彼岸花が咲く頃

- 【雷乃収声】「かみなり、すなわちこえをおさむ」…空は入道雲から翳雲へ
- 【蟄虫坏戸】「むし、かくれてとをふさぐ」…虫たちが、巣ごもりの支度
- 【水始涸】「みず、はじめてかる」……………田んぼから水が抜かれる

